



シーズ名

抗加齢（アンチエイジング）効果を持つ栄養成分の探索

氏名・所属・役職

生活科学研究科 食・健康科学講座 教授 西川 禎一

<概要>

- ◆ **研究の背景**：悪性腫瘍や肺炎は加齢と共に増加します（図1）。しかし、高齢社会のわが国では、高齢者も現役であることが求められており、健康寿命の延長こそが重要です。
- ◆ **研究目標と内容**：実験動物を用いてアンチエイジング・免疫賦活など健康寿命の延長に有用な食品成分を探索し、「滋養強壮」と言う漠然とした概念に科学のメスを入れる（図2、3）

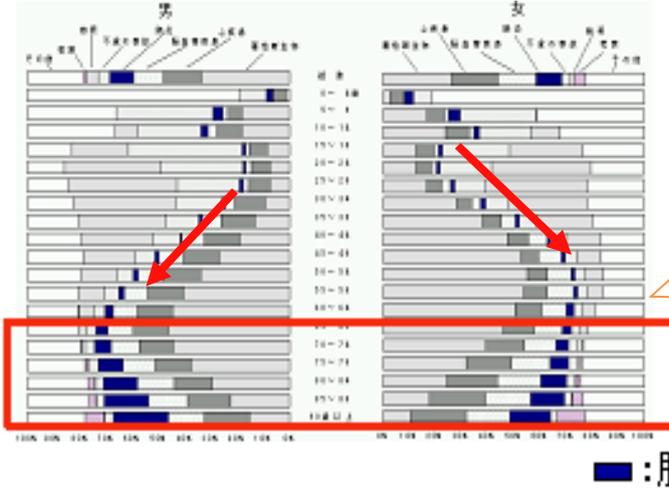


図1. 男女共に 30 代から悪性新生物（癌）による死亡が増え、70 代以降は肺炎による死者が急増します。加齢による生体防御機能の低下も一つの要因と考えられています

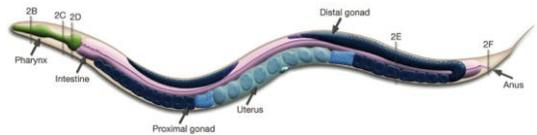


図2. 当研究室では上図のような線虫を用いて栄養などが寿命や免疫力に与える影響を調べています。

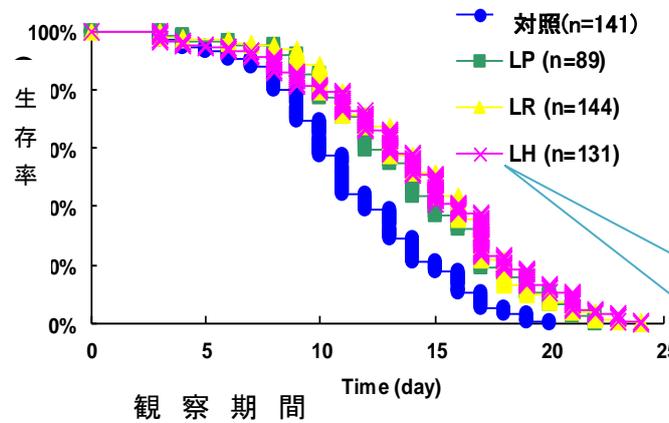


図3. 線虫にある種の被験物を食べさせたところ、普通の餌を食べている対照群に比べ有意に寿命が延びました。私たちの食生活も健康と寿命に大きな影響を与えられと考えられます。

<アピールポイント>

私達が開発した図2のような実験系を用いて、有用な機能成分の発見を目指します。

<利用・用途・応用分野>

食品・栄養・医療・医薬・漢方・健康食品・サプリメント・滋養強壮・免疫賦活・抗老化

<関連する知的財産権>

特願 2009-106466「被検物質評価方法」出願人・発明者：西川禎一、寺尾啓二 出願年月日：平 21 年(2009年) 4 月 24 日 登録番号 第 5535514 号

<関連するURL>

<http://www.life.osaka-cu.ac.jp/cgi/pro.cgi?4102>

<http://nishikawa-lab.net/>

<他分野に求めるニーズ>

キーワード

老化・免疫賦活・生体防御・栄養・機能性食品・アンチエイジング